広告企画

暗室不要、乳剤不要で「シルクしよう！」

理想科学工業のデジタルスクリーン製版機

GOCCOPRO（ゴッコプロ）100の全貌

真っ赤なボディ。指1本で出来る簡単な操作。一見、卓上プリンターにしか見えないコンパクトなサイズ……そのマシンが出力するのは、なんとシルク印刷用のスクリーン版。理想科学工業が新開発したこの「ゴッコプロ100」がマーキングビジネスに革命をもたらすかも知れない。

これからシルク印刷を始めたくても「製版」というハードルに尻込みする人は多い。

シルク印刷がいかに汎用性が高く、プリント&マーキングの王道の製法と分かっていても、よほど大量の仕事が見込めない限り乳剤版を自社で製版するのは現実的ではない。暗室や紗張り機、露光機などの設備投資やそれらの設置場所は大きな負担になる。

製版だけを専門業者に外注する手もあるが、その場合はコストとスピードが問題になる。乳剤版の外注価格は、6000円～1万2000円が相場（※1）。それを売価に上乗せすることを考えれば、小ロットの注文では価格が合わない。社外に依頼するため、製版の納期は早くて翌日。通常は2～3日かかるのが一般的で、すなわち急ぎの注文には対応できない。

逆の見方をすれば、製版さえ自社で手軽におこなえればシルク印刷は簡便で低コストな製法なのだ。

ゴッコプロ100は、その製版という厄介者を、誰でも簡単に、しかもスピーディーに変える画期的なマシンである。

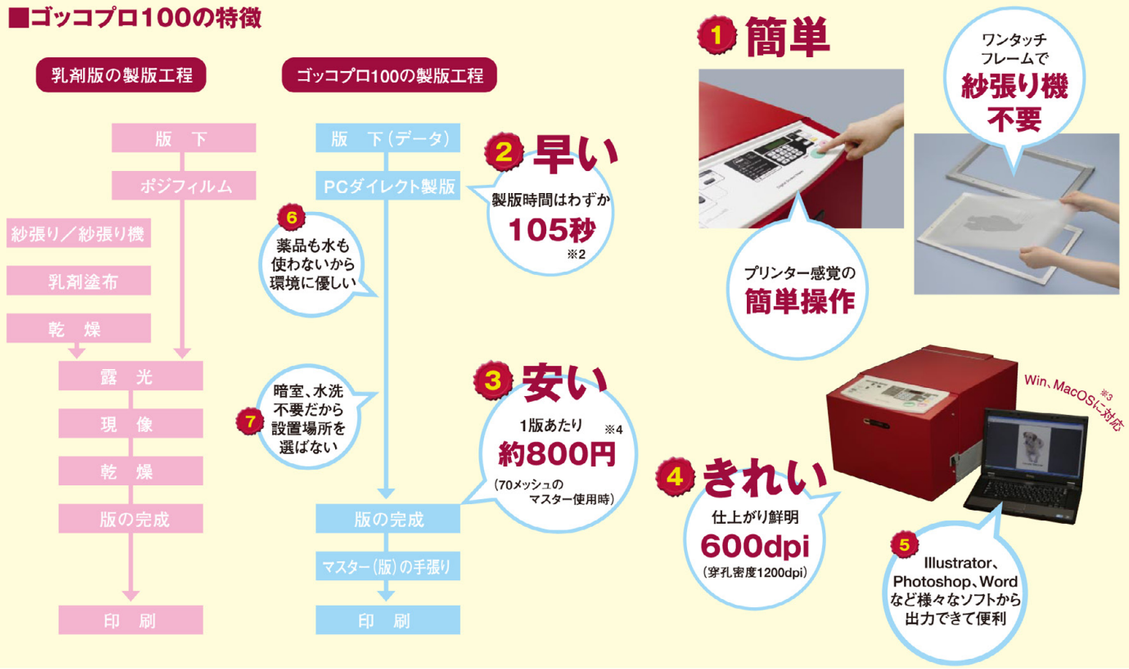
そもそもシルク印刷の製版は「乳剤を使って露光する」、ここに全ての手間や不便の原因がある。

乳剤は液状であるため取り扱いが面倒で、光で硬化する性質上、暗室が不可欠。さらに露光後の水洗、乾燥など工程が多く、それぞれに設備と場所が必要になる。作業をより簡単にするための卓上製版システムも登場しているが「乳剤×露光」の原理を利用する以上、感光、水洗、乾燥という要素からは逃れられない。

露光ではなく感熱 枠張りもワンタッチ

ところが、ゴッコプロ100は乳剤を一切使わない。感光ではなく「感熱」で製版をおこなうのだ。

その製版工程は文章で説明するにおよばないほど簡単。パソコンで作製したデータをゴッコプロ100に転送し、本体のボタンを押すだけ。まさにプリンター感覚で版（スクリーンマスター）が出力される。製版時間はわずか1分45秒（※2）。



後は、スクリーンマスターをワンタッチフレームに張るだけ。このフレームは専用開発されたアルミ枠で、2枚のフレームの凹凸の溝にスクリーンマスターを噛み込ませて挟むことで張力がかかり、簡単に枠張りできるもの。クリップでフレームを固定する簡易タイプと、ネジでしっかり固定して半自動印刷機にも使用できる厚枠タイプの2種類が用意されている。

乳剤を使わないゴッコプロ100と紗張り機不要のワンタッチフレームを使えば、データ転送からシルク印刷の刷り始めまで15分もあれば充分だろう。一版あたりのコストは約800円。これなら20枚以下の小ロット注文でも版代が充分まかなえる。

従来の紗張り機で作る頑丈なアルミ枠の版と比べれば、多色刷りの微妙な合わせや何万枚も刷る場合の耐久性は劣るだろうが、近年のマーキングビジネスにおけるシルク印刷のニーズは1～2色刷が8割を占め、注文数は100以下がほとんど。超大量ロットや多色刷りに備えるよりも、手軽でスピーディー、低コストで製版できるゴッコプロ100は時代にマッチしていると言える。

しかも乳剤も薬品も水も使わないため、地球環境に優しい点も消費者にアピールできる。

理想科学工業といえば、全自動孔版印刷機「リソグラフ」をオフィスや教育機関に広く普及させ、家庭用印刷機「プリントゴッコ」を大ヒットさせるなど、孔版印刷機のトップメーカーとして知られているが、同社がこれまで培ってきた孔版の技術を、同じ孔版の仲間であるシルクスクリーン製版に注ぎ込んだのがゴッコプロ100なのである。

場所を選ばないからビジネスが広がる

納期やコスト面で従来の乳剤版の見直しを考えていた業者や、これからシルク印刷を始めたいが製版設備に二の足を踏んでいたショップにとってゴッコプロ100は必見のマシンと言えるだろう。

また、コンパクトで作業の場所を選ばないため、これまで困難だったショッピングセンターや駅ビルなどのインショップでもシルク印刷が行える。乳剤版は版代が高いため置き版を保管しておくスペースが必要だったが、低コストで気軽に版を出力できるゴッコプロ100なら置き版という概念そのものが不要と言っていいだろう。

さらに、「製版サービス」という新たなビジネスも見えてくる。消費者がハンドメイドでTシャツを作ったり、DIYの木工品にプリントするなどのホビー用途向けにスクリーンマスターを出力して代金を得るビジネスだ。ホビーだけでなく専門学校などの教育機関、デザイン事務所や広告代理店のサンプル作製用で「版だけ欲しい」という需要も少なくない。

耐溶剤タイプのスクリーンマスター（180M）も用意されているので布だけでなくプラスチックや金属、ガラスなど様々な素材にプリント可能。サイン看板やノベルティなどビジネスの幅も広がる。

シルクスクリーン製版に革命をもたらすゴッコプロ100。シルク印刷をより便利に、より身近にするだけでなく新しいビジネスの想像も予感させてくれるマシンだ。

※1：東京エリアの最近の相場価格。版の大きさや枠の材質にもよる。
※2：製版長さ420mm、フレーム1［590mm］選択時。データ転送時間は含まない。
※3：Macは別途オプションが必要。
※4：製版長さ420mm、フレーム1［590mm］選択時。

GOCCOPRO 100（ゴッコプロ100）

製版時間	約105秒 ※4
製版サイズ	最小/ 10mm（長さ）×10mm（幅） 最大/ 800mm（長さ）×297mm（幅）
解像度	600dpi×600dpi（穿孔密度1,200dpi）
本体メモリ	128MB
対応OS	Windows7（32-bit/64-bit）、XP（32-bit）、Vista（32-bit/64-bit）、Mac OSX v10.4、v10.5、v10.6 ※3
消費電力	約200W
大きさ	605（W）×650（D）×385（H）mm（使用時）
質量	約35kg（マスターは含みません）
理想価格	1,200,000円 （納入設置指導料金:25,000円、送料および引き取り料金は含みません。）

お問い合せ先
理想科学工業株式会社　プリントクリエイト事業部
TEL: 03-5537-1585　FAX: 03-3572-2023